

## 本日の予定

1. 準備
2. プログラムを走らせてみる
3. レポート課題1の説明
4. レポート課題1のプログラム作成(時間内にできなければ宿題)

### 1. 準備

1. ログインする.
2. `Terminal` を動かす (TSUBAME と直接対話する窓口).
  - 2.1. `mkdir kadai1` 課題1の部屋(フォルダ)を作る.
  - 2.2. `cd kadai1` kadai1 という部屋に入る.
  - 2.3 必要なファイルを共通の置き場所から kadai1 へコピーする.  
共通ファイルの置き場所: Desktop/shared/CS/cs1/

## 2. プログラムを走らせてみる

Ruby で書かれたプログラムを実行する:

すでにやってある場合には不要

1. **Terminal** を動かす (TSUBAME と直接対話する窓口).  
注) より正確には, **Unix 系の OS** において, コンピュータに  
命令を渡して実行させるための窓口.
2. **cd** kadai1    kadai1 という部屋に入る.
3. **ls**    その部屋にあるファイルを表示させる.
4. そこにあるプログラムをいくつか実行してみる.  
Ruby で書かれたプログラムを実行するには命令 **ruby** を使う.
  - 4.1 **ruby** mult.rb    たとえば mult.rb を実行してみる.  
200                    乗算したい2数を入力  
1200
  - 4.2 **cat** mult2.rb    mult2.rb はどんなプログラムか見る.
  - 4.3 **ruby** mult.rb    mult2.rb を実行してみる.

# まとめ

## Terminal 上のコマンド

命令	使用例	意味
mkdir	mkdir kadai2	kadai2 というフォルダ(部屋)を作る
cd	cd kadai2	kadai2 というお部屋に入る
	cd ..	上の(大きな)部屋に戻る
	cd ../..	上の上の部屋に戻る
ls	ls	その部屋にあるファイルを表示する
cat	cat foo.rb	foo.rb の中身を表示する
rm	rm foo.rb	foo.rb を消す(戻らないので注意)